



本日もお疲れ様でした！失礼いたします！

今日は下がってよい妾も私室で休むとする

ハッ！

うむ...ではそのように

まろ



私

ふう...

私

私

私

私

私

私

私



……彼奴め
何故
手を出して
来ぬのじゃ!!

おなご
女子が! 妾が!
ここまで
しておる
というのに!!



いや……教鞭を
執る者として
真つ当なこと
この上ない
のじゃが……

じゃが……

然すれば
妾が道化の
ようでは
ないかえ!?

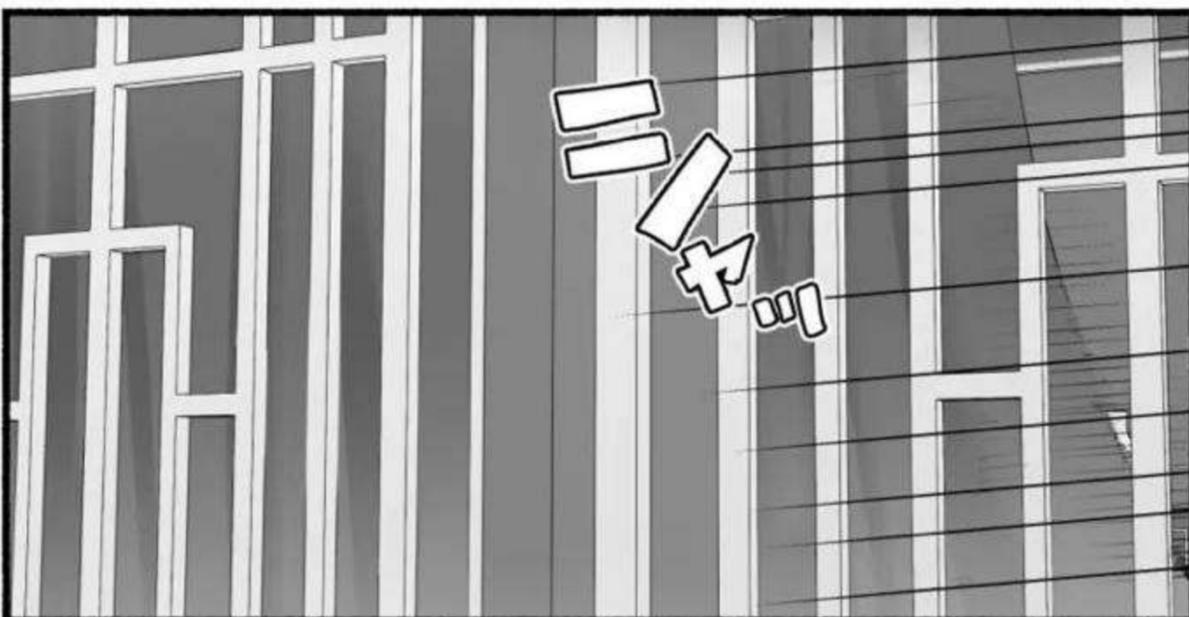
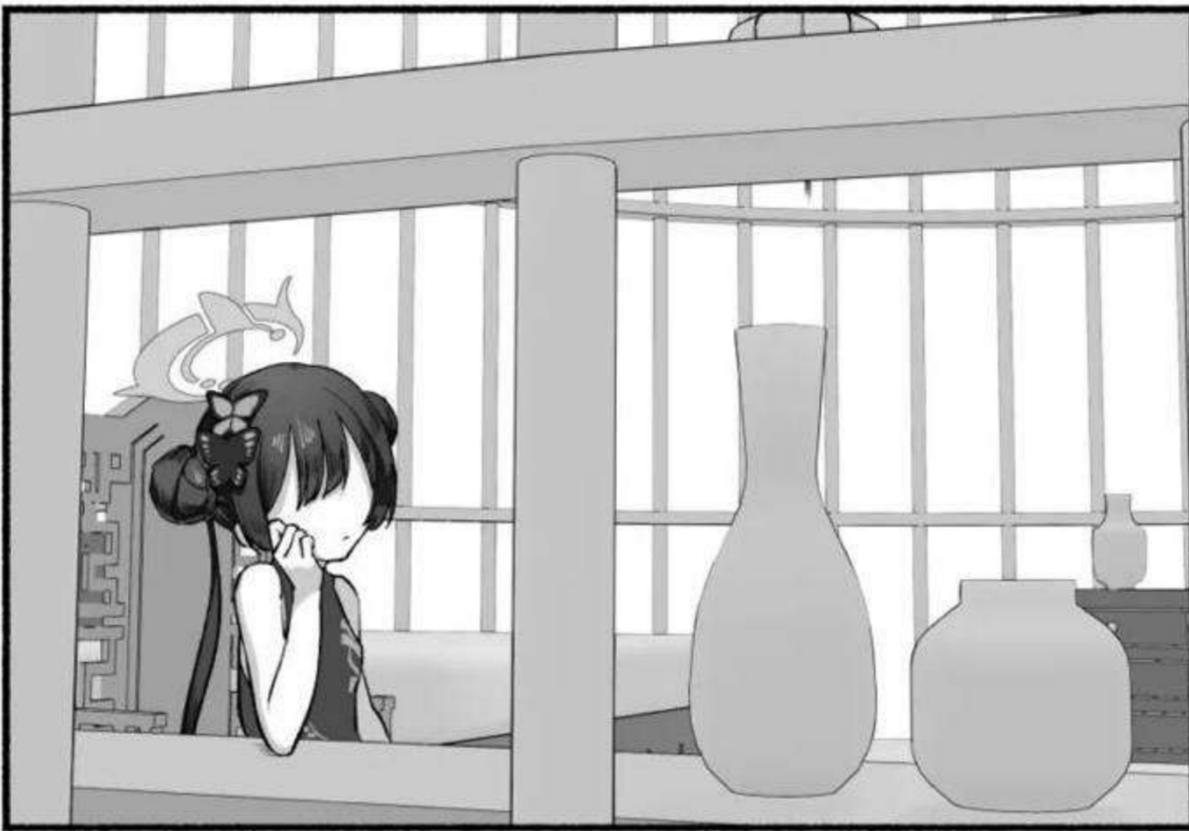


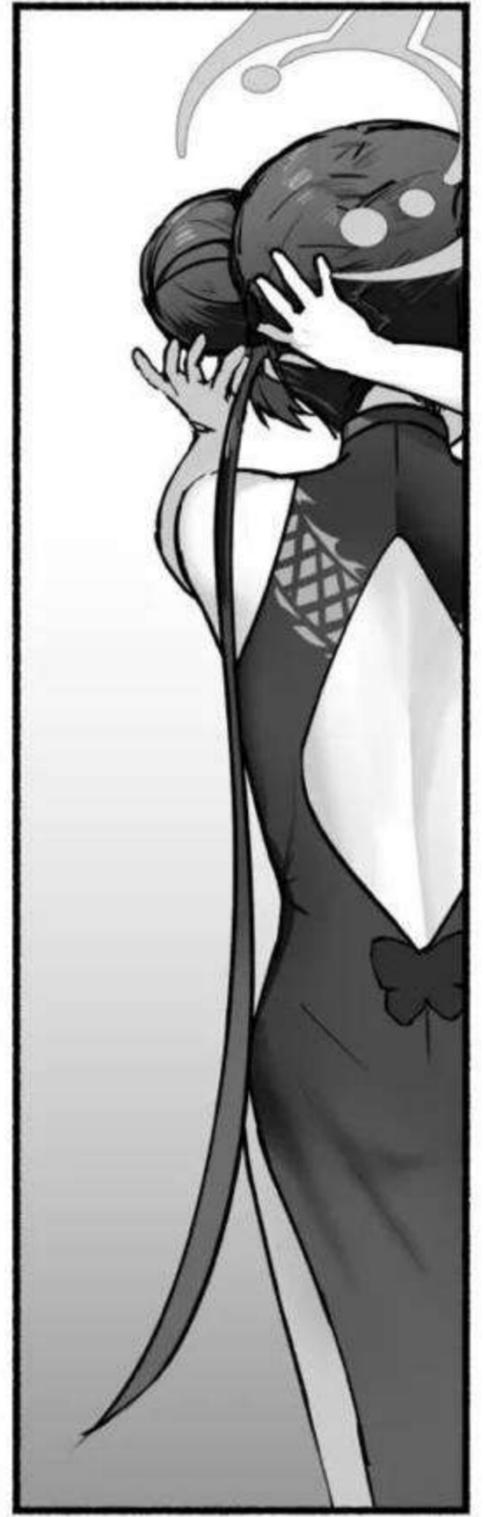
い……いかん
居らぬ者に
乱されるなど……

……

うん、行こうか。









山海経
役割 玄龍門
未来 伝結
私奉公
後継 ミナ……?
武商会
いつ 申谷
元の身体に 義を見てせ
薬師 一生
このまま
外の世界 治らな
約交
必ず隣有り





思い返したら
段々と腹が
立ってきたのう...

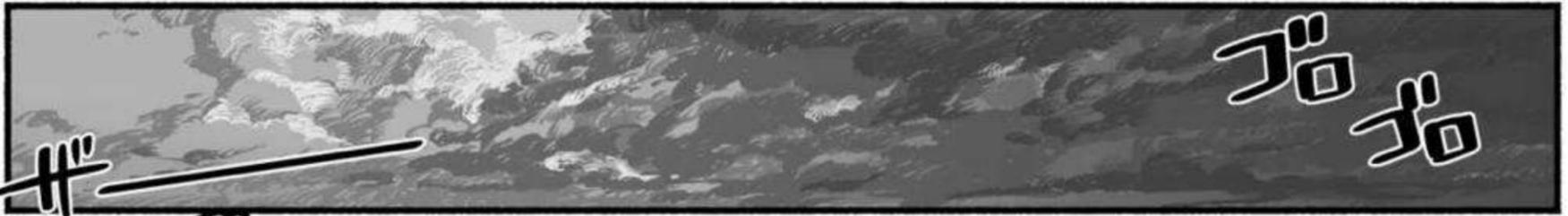
はーん



彼奴め：
幾らなんでも
妾のことを
舐め過ぎ
じゃないかの...



.....



ゴゴ



ゴゴゴゴ...

只
許されていたに
過ぎぬと.....

其方の春風は
臥龍の頭上

思い知らせてくれる...

戯れは仕舞じゃ

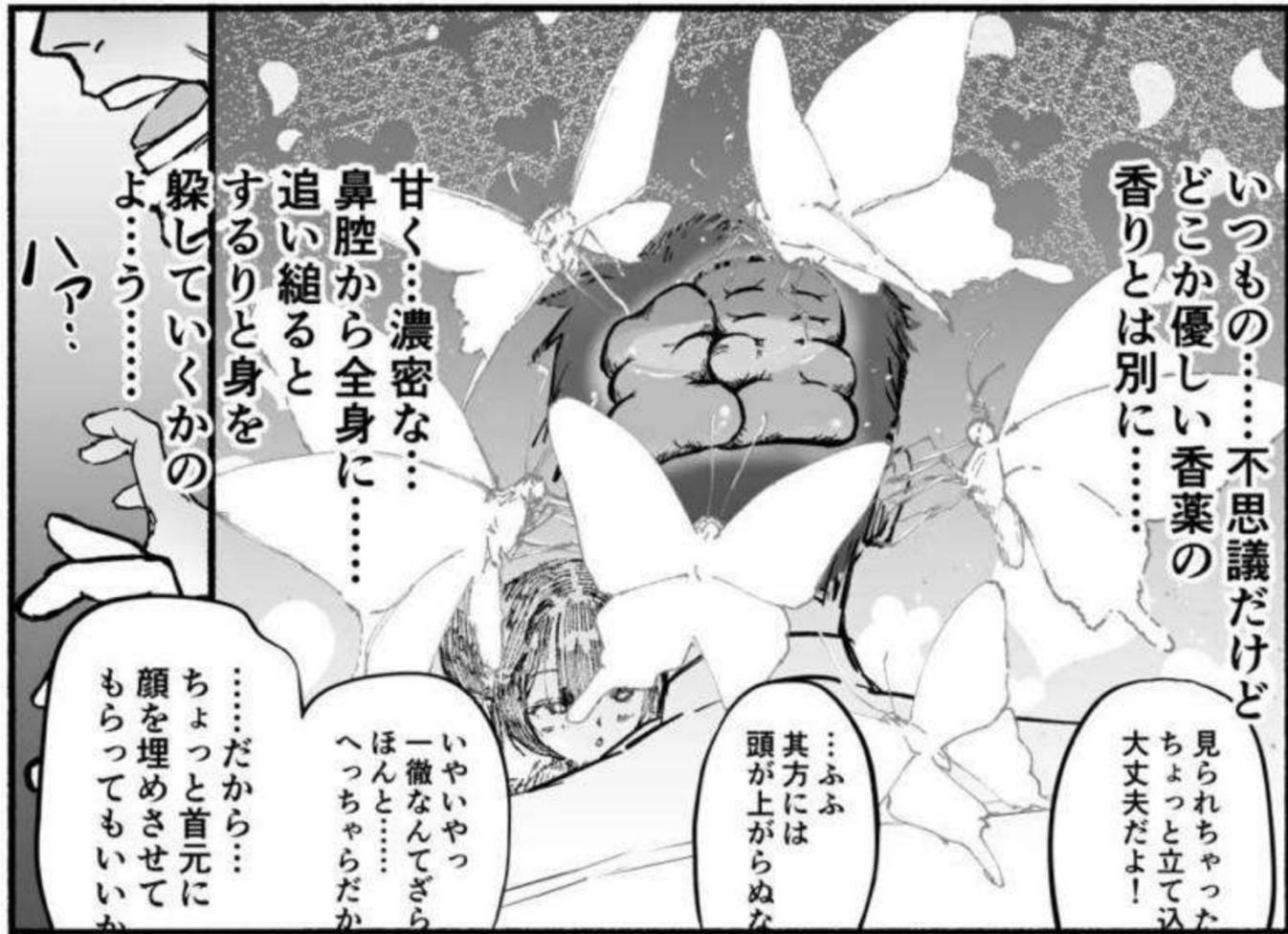


君が、君自身を諦めないでほしい。

おのれおのれ.....







いつものもの……不思議だけど
どこか優しい香薬の
香りとは別に……

見られちゃった
ちよっと立て込
大丈夫だよ!

……ふふ
其方には
頭が上がりぬな

いやいやっ
一徹なんてざら
ほんとは……
へっちゃらだか

……だから……
ちよっと首元に
顔を埋めさせて
もらってもいいか
ハァ……



なん……だ……?

フー フー

先日は世話に
なったの……

目頭を抑えて
おったか?



っていうのは冗談で
来てもらって
悪いんだけど

少しだけ準備したいから
先にエントランスまで
下りてもらえると
助かるんだけど……

5分……いや
3分で追いつく
から!



わ……私は何を……

はッ!?!?



気合い入れないと……な!



今日は荒れそうな気がする……

嵐は去ったけど
聞いてたんだが……



なんと……いうか

ハニャッ



しかしあの様子…
先生にも香の方は効いているとみていいじゃろう……

削り合い…じゃな



—それかの…件の希釈改良版とやらは…

うん…
形には為ったけどこんな急造品…どうするのだ？
……なに…
外せぬ大事があるだけじゃ…



ふん…

あ！それと解ってる副作用として血行促進とは別に外的刺激への…
そ…そうか…



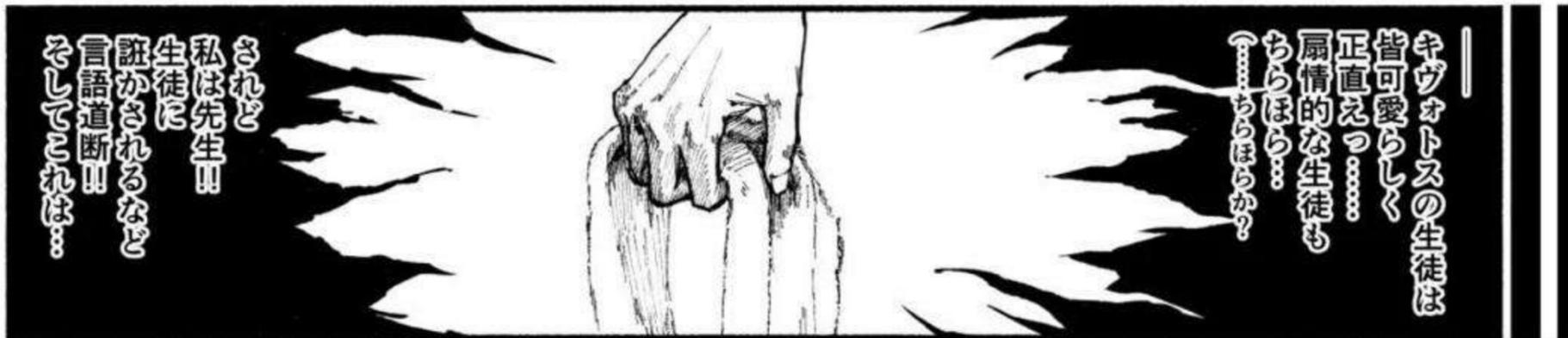
図らずも落ち着く間を得られたのは僥倖じゃった…

ズリ…
聞いておらぬぞ…

不意とはいえこれほどとは…

サヤめ…
きや

さあ、楽しませてくりやれ…先生♥



キウオトスの生徒は皆可愛らしく正直えつ…
煽情的な生徒もちらほら…
…ちらほらか？

されど私は先生!!!
生徒に誑かされるなど言語道断!!!
そしてこれは…



わたしの矜持
先生のお見せしよう

これは貞操でなく

心を守護る闘い!!



正直……
まああの数の
生徒たちから
好意のようなものを
向けられている感覚は……
ある……
がしかし
先生というのは
彼女たちの人生において
いざれ忘れ去られる
小さな通過点に過ぎない……

その小さな点が
彼女たちの尊い純情に
徒に關与していい道理など
ありはしないのだ
彼女たちの
情動そのものを
傷つけることなく……
アプローチをいなす……

至難だが……
やりきってみせる……
そう……大人として!

いびき!!



まったく……油断も隙もない……
今日はまだ始まったばかり
しっかりしなくては……

フツフツ……



よい

キサキが小走りしてるの
初めて見た気がする……かわ……い……
じゃなくて!



ごめんね
待たせちゃって……

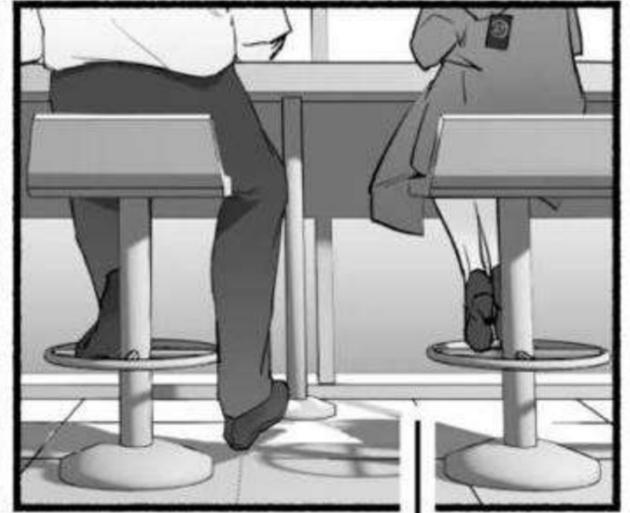


まよ、矜持イイイイイイ



さあ
行こうかの♡

!?





MADNESS

あ...あ...あ...
こ...こんなの
体が保たない...

よし...
とりあえずこれで...

ズル
ズル

ほ

キサキッ
大丈夫？

正直これ以上の
接触は避け...
いや！
今はそんなこと
気にしてる
場合では！

世話を
かけるのう...

負ぶさる？

すまぬ...
少々...
燥ぎ過ぎた
ようじゃ...

ほ

あ

オッケー？

うむ

じゃいぐよ

まっ待った！

どうかしたかえ？

膝が笑って
おるぞ

ガク

ガク



!!
こ...此処は...



近くに落ち着いて
腰を下ろせる
ところは.....



これくらい
なんてことないよ...

でも...私も
少し休みたいかも...



“天恵”

RG

ふむ...
これは

じゃな



丁度よい

あの...

此度も世話に
なるとしようかの

えっと...

...どうした?

いや...うん.....



此処は.....っ!!











傍観を
決め込まんと
するそれは

ぬりゅ

其方自身の
言葉を

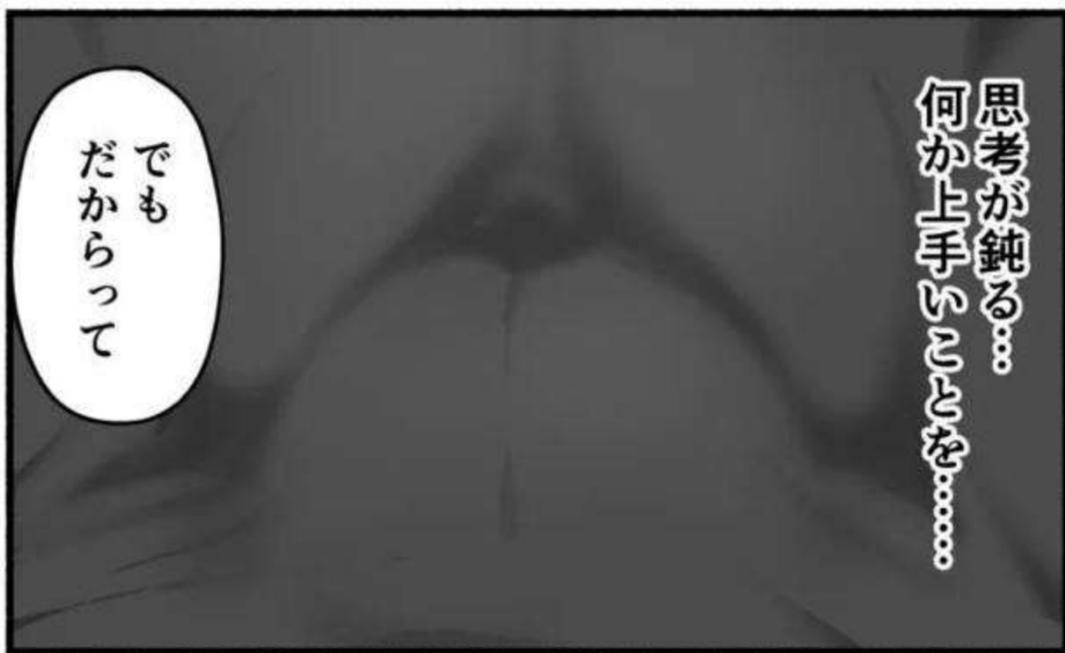
ひいては
あの荒ら屋の下見た
妾の星を燦らす



籠の扉を
開くに飽かず

手まで
差し伸べ

挙句
射止めて
おいてなお



思考が鈍る...
何か上手いことを.....

でも
だからって



ぢゅ



こんなことは
本当に大切な人と...



欺瞞の証明に
他ならぬのでは
ないかえ？

うっ...



それとも

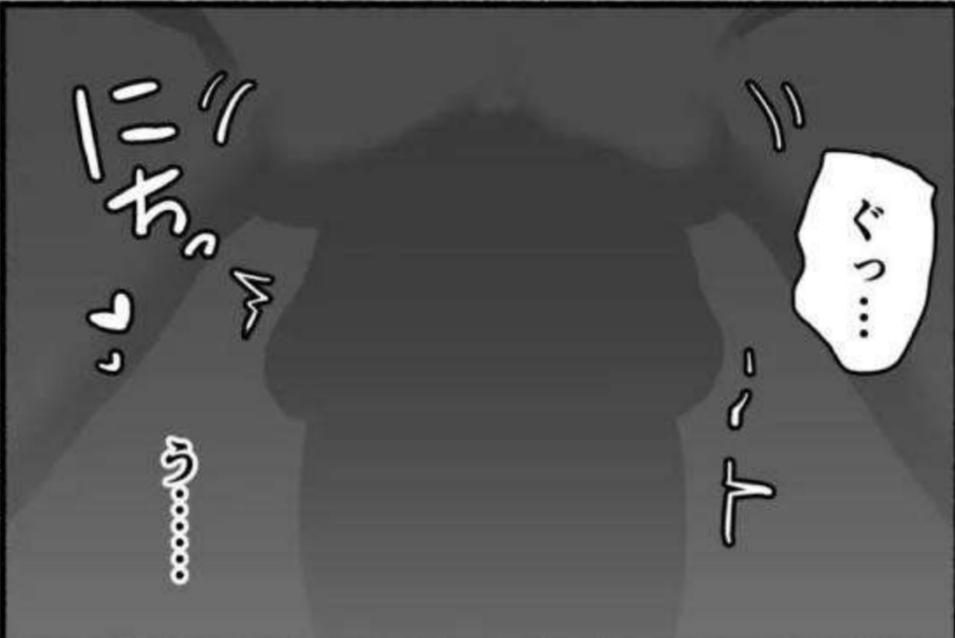


いままでも



それは侮辱かの？

しゅーっ
ぽっ



ぐっ...



まっ...ずい...

なんて...な



!?

すまぬ...
困らせてしまったの...



未だ解らぬ...と？

しゅーっ
ぽっ



ああ!!!

そんな顔をさせつ...
訳じゃ...ないのに!
やめてくれ!!!

...頑張って
あるのかのう
天に捧げ
生贄の上

...が属す...
閉され彼女の望みは...
言ではないのじゃよ
その報いを
受けて...
いるの



温い...
絶対気持

ふにふに
しっかりしろ

とっ...とキ...
それを望...

...かこれ
もう先っちよ
挿入ってない

す...
!!

先生が
生徒の手を
取れないなんて



す...
い...
ま...
さ...
の...
ま...
ま...

ぎゃ

!!!

ぐぐ

!?!?

な...何...

十...
三...
三...

???



ちゅっ♡



待ってキサキ
退いて…
射精ちや



なっ…何が起き…て…
いや…それより収縮が凄いつ

それに
さっきの素股もあって
や…やばい…!

まじっ
キゅ



ちゅっ♡
ちゅっ♡

んむっ

ちゅっ♡
ちゅっ♡

んむっ
んむっ

ちゅっ♡
ちゅっ♡

んむっ

ズクン

ハッ

ハッ

あ...

あ...

痺れるような快感が...

瞳の奥で弾け...

チカ

チカ

ま...まだ...出てる...

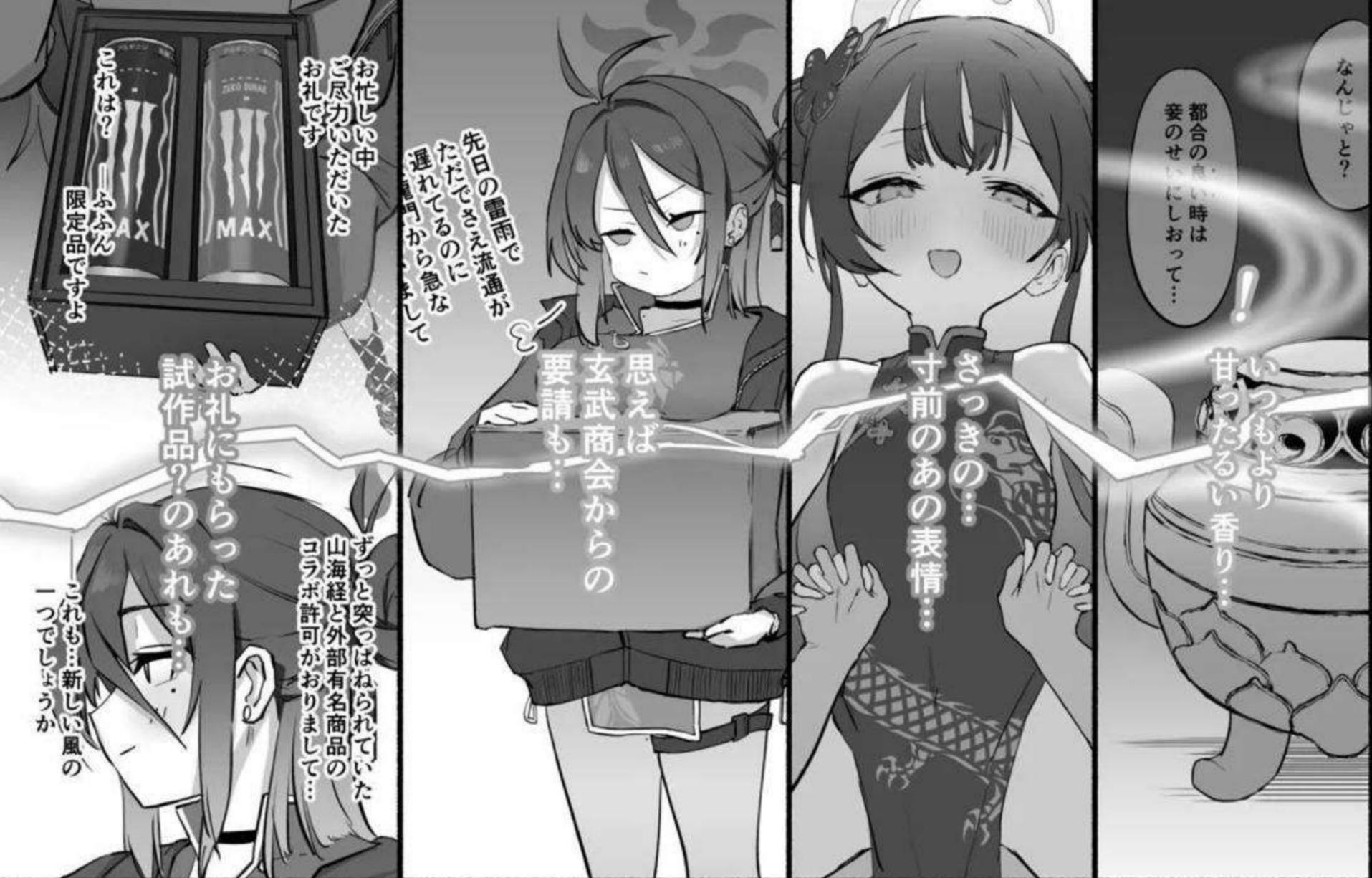
あ

あ

あ

あ





なんじゃと？

都合の良い時は
妾のせいにしておって…

いつもより
甘ったるい香り…

さっきの…
寸前のあの表情…

思えば
玄武商会からの
要請も…

先日の雷雨で
ただでさえ流通が
遅れてるのに
遅れから急な
要請も…

お忙しい中
ご尽力いただいた
お礼です

お礼にももらった
試作品？のあれも…

ずっと突っぱねられていた
山海経と外部有名商品の
コラボ許可がおりまして…

これは？
——ふふん
限定品ですよ

これも…新しい風の
一つでしょうか



気を悪くしたら
ごめん…

ふん

(もう悪いな…)
…その…
…一体…

どこから…
…どこまで…

…！

ふふ
♡



ねえ…キサキ…？

ちょっと…
聞きたいんだけど…

…なんじゃ

—むくれているのかわい…
なんか逐一可愛いの
むかついてきたな…



くおんの…!!



なんの
ことかのう…?

—じゃが…もはや
言葉も、矜持も

画餅で
あろう?



さっきの余韻も
冷めきってないくせに…

焚き付けたのは
キサキだからね…



ふあ♡



ほう?
……よい

妾として
一度で音を
上げられては
興奮めよなあ?



さあ…妾に
此岸を忘れる
悦楽を

刻み込んでくりやれ
せんせい♡♡♡





心地好い
疲労感

身に溢れる
充足...

これほど
安らぐ重みは
覚えがない...

じゃが...
己が貪欲で
此奴の信条を
毀損させたのも
また事実...

よい...
このままで

むしろ...
もうしばし
このまま...



利己心で
他を踏み躪るなど...
これでは...

まじ

先生珠玉の
ジゴロな出来心



なっ...

それでも
受け止めると...
そう申すのが...

キサ...

まじ

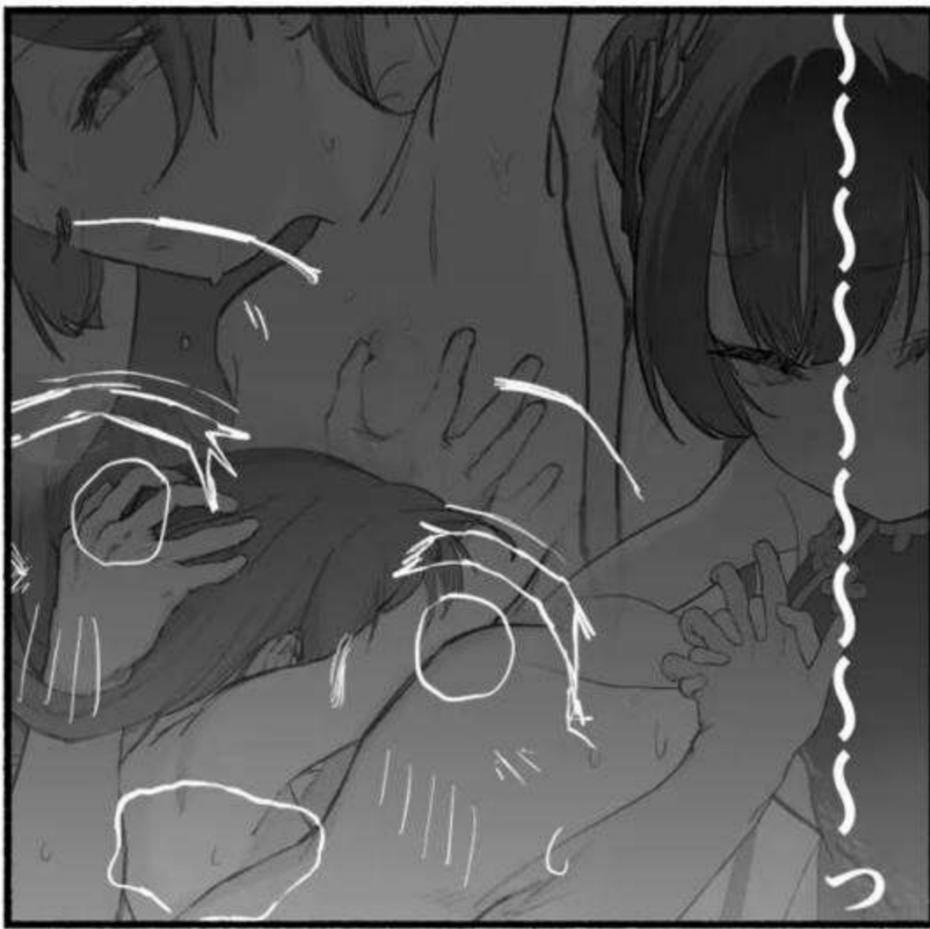


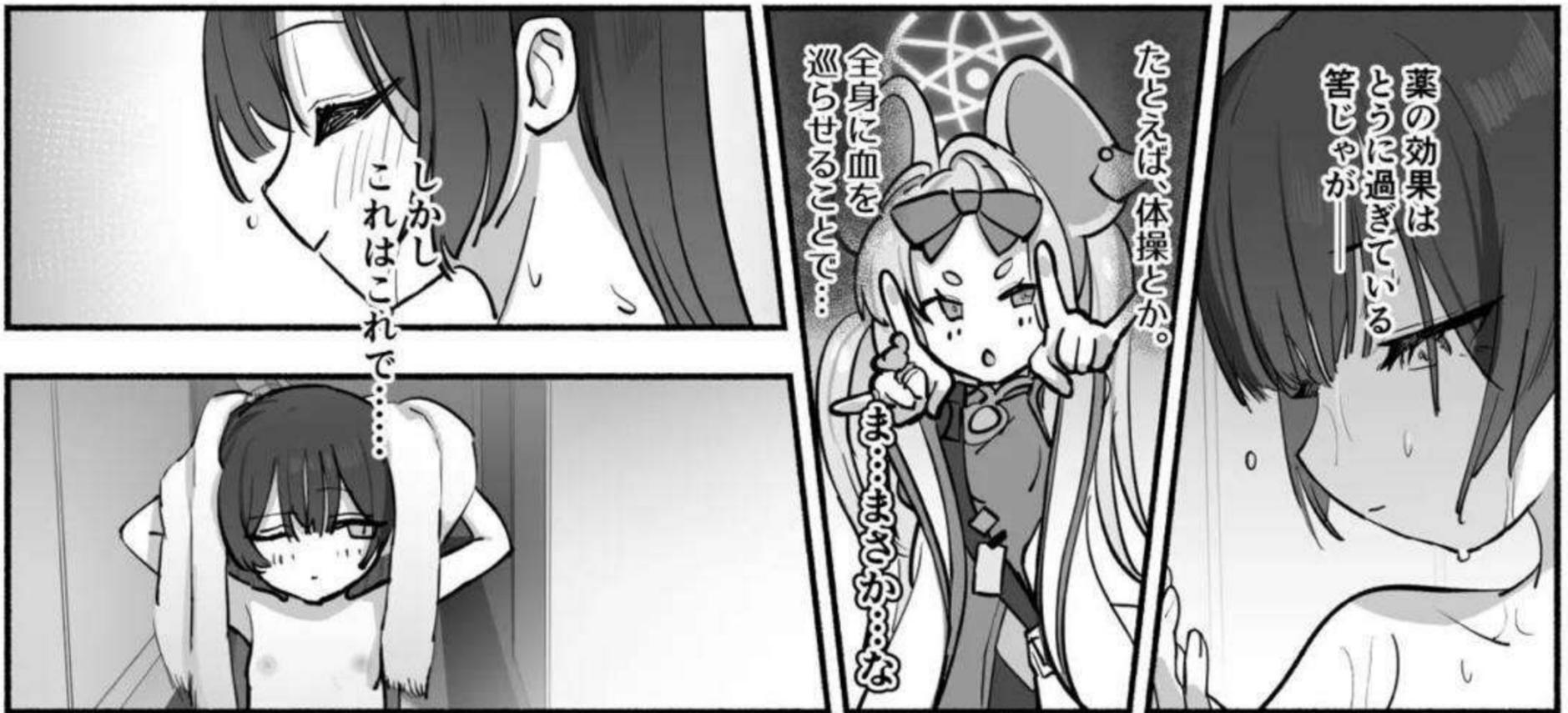
くっ...鎮まりかけていた
余韻が...

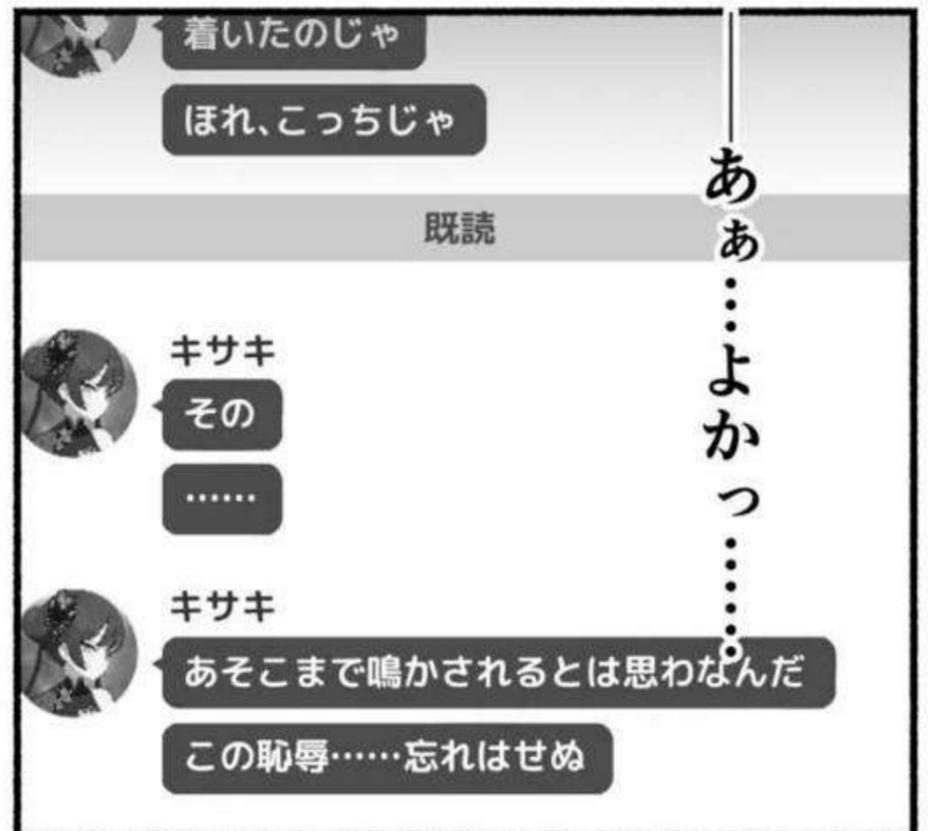
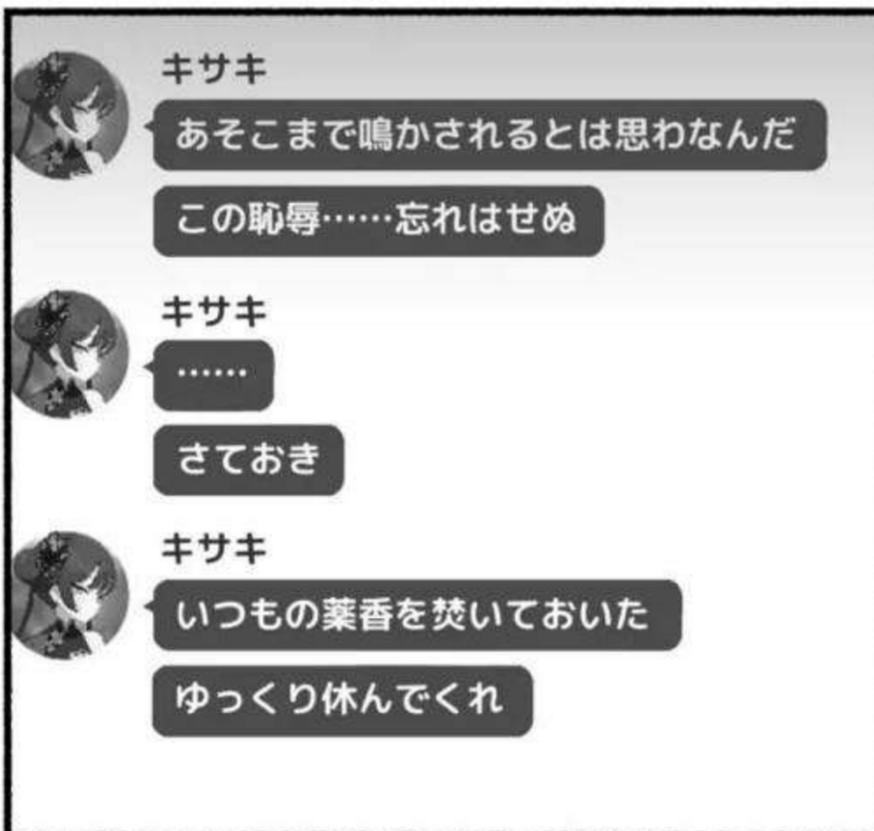
じわあぁ

快感値

罪の意識









ゆっくり休んでくれ

よく眠れたよ、ありが

でも……香炉は

キサキ

おお、忘れておった

そうさな……任せるとしよ

すぐ届けるね



—ミナ

ハッ！
お任せを

コッパコッパ

門主様が触れないので
言及はしなかったが…

？

額のそれはどうしたんだ…
梅花園の子に悪戯でもされたか？

…額？

コッパコッパ

気づいてすら
いなかったのか…

??

ふっ…だがまあ…
“すけこまし”だなんて
マセた園児がいたものだな

…なッ！！

